

としかん いこう 11月号



2024年11月5日 No. 351 日野町図書館

〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨 129-1

☆TEL (0859)72-1300 ☆FAX 72-1320

☆E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

☆インターネットで蔵書を検索

<http://tosyo.town.hino.tottori.jp>

文学

※9/20～10/20 までに図書館に新しく入ったおもな本の紹介です。(＊は紹介文あり)

* 碧血の碑

よむよむかたる

アーセナルにおいてよ

青姫

生殖記

責任

明治殺人法廷

冷たい恋と雪の密室

彼女が探偵でなければ

赤神 諒

朝倉 かすみ

あさの あつこ

朝井 まかて

朝井 リョウ

浅野 皓生

芦辺 拓

綾崎 隼

逸木 裕

藍を継ぐ海

イグアナの花園

鹿鳴館の花は散らず

迷惑な終活

荒れ地の種

かもめジムの恋愛

小鳥とリムジン

飽くなき地景

大樹館の幻想

伊与原 新

上島 菜緒

植松 三十里

内館 牧子

江上 剛

大前 粟生

小川 糸

荻堂 顕

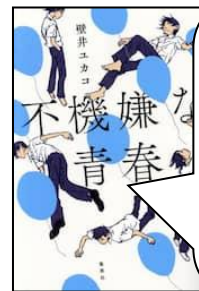
乙一



激動の幕末維新、表舞台から去った者たちは、何を遺したのか。三条大橋、養浩館、江戸城、横須賀造船所、碧血碑—いまも残る所縁の地に宿る、彼らの知られざる物語。



自称「宇宙人」の男・ムラは、ドヤ街でホームレス生活を送っていた。淡々と日々を過ごすなかで、ひとりの芸術家に出会うが、「星」にいるはずの父親の遺体が解体現場から発見される—。



切なくてまぶしい、残酷でもどかしい、思春期(あのころ)のすべてが詰まった胸疼く青春×SF短編集。青春の痛みときらめきを永遠に封じ込めた一冊。

立秋

夜行秘密

わたしたちは、海

ナチュラルボーンチキン

* 不機嫌な青春

探偵はパシられる

私の馬

さかさ星

ウミガメを砕く

あのころの僕は

乙川 優三郎

カツセ マサヒコ

カツセ マサヒコ

金原 ひとみ

壁井 ユカコ

カモシダ せぶん

川村 元気

貴志 祐介

久栖 博季

小池 水音

* 惑星

そして誰もいなくなるのか

リミックス

サブ・ウェイ

抹殺

二人の誘拐者

共犯の畔

地面師たち 2

浅草寺子屋よろず暦

みずもかえでも

木原 音瀬

小松 立人

今野 敏

佐野 広実

柴田 哲孝

翔田 寛

真保 裕一

新庄 耕

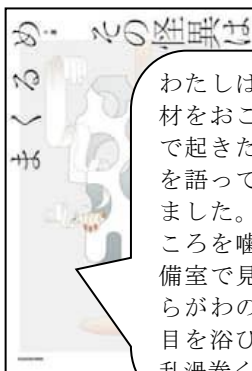
砂原 浩太郎

関 かおる

文学 ～～ *印は、本の紹介文があります ～～

トラベリング・コート	高田 桂子
新しい恋愛	高瀬 隼子
聖火の熱源	鷹匠 裕
ダブルマザー	辻堂 ゆめ
ポップ・フィクション	堂場 瞬一
シルバー保育園サンバ!	中澤 日菜子
産婆のタネ	中島 要
世界のすべて	畑野 智美
フランネルの紐	東 直子

新謎解きはディナーのあとで 2	東川 篤哉
11月そして12月	樋口 有介
森にあかりが灯るとき	藤岡 陽子
少女マクベス	降田 天
*その怪異はまだ読まれていません	まくるめ
ウバステ	真梨 幸子
六人の笛吹き鬼	三津田 信三
さやかの寿司	森沢 明夫
深海のスノードーム	安田 依央
*可及的に、すみやかに	山下 紘加



わたしは3名の人物に取材をおこない、身の回りで起きた不気味な出来事を語ってもらうことにしました。身体のいたるところを嘔む何か、理科準備室で見つけたつきのうらがわのほん…。Xで注目を浴びるまくるめの混乱渦巻く初ホラー小説



大人だって道に迷う時あるよー。離婚を機に実家へ戻った詩織。彼女と息子・翔を支えるのは、折り合いの悪い母、寡黙な父、そして元夫と付き合い始めた親友だった。『あくてえ』で注目の著者、初の連作二篇!



やりたいことも、やるべきことも先送りせず、軽やかにこなせる! いつまでも動けないモヤモヤをスッキリさせるコツ満載。すぐやる人になりたい方に!

総記 他

積ん読の本	石井 千湖
うちの絵本箱	山田 陽子
*考えすぎて動けない自分が、「すぐやる人」になる本	内藤 誼人
逃げる勇氣	和田 秀樹
いのちの生かし方	水野 杏一
るるぶ山陽山陰ベスト 2024 JTB パブリッシング	
保守政治家	石破 茂
Q & A 日本経済のニュースがわかる! 2025 年版	日本経済新聞社
頭のいい人が話す前に考えていること	安達 裕哉

投資依存症	森永 卓郎
住民基本台帳人口・世帯数表 令和6年版	国土地理協会
歳をとった親とうまく話せる言いかえノート	萩原 礼紀
80歳でもほどよく幸せな人はこういうふうになっている	米山 公啓
知りたい会いたい色と形ですぐわかる身近なキノコ図鑑	秋山 弘之
やさしいカラー図解統合失調症	糸川 昌成
メンタルの不調が心療内科・精神科で良くなる理由	和田 秀樹
さよなら、産後うつ	村上 寛

郷土資料

おしごとずかん コスモプラス
鳥取県の新型コロナウイルス感染症対策検証報告書
鳥取県福祉保健部感染症対策局
さんいんキラリ2024 秋号 グリーンフィールズ

CD

「5」 Mrs. GREEN APPLE
「Precious Days」 竹内まりや

読むキャン&としょかんまつり 2024 への ご参加ありがとうございました!

10月10日(木)～10月31日(木)に開催された第15回日野町読む読むキャンペーン、
10月16日(水)～10月27日(日)に開催された、
としょかんまつり 2024 にご参加いただきありがとうございました。
としょかんまつりでは自分史講座やパステルアート教室など、たくさんの方にご参加いただきました!
読む読むキャンペーン参加者の応募作品は、
11月11日(月)より、日野町図書館展示コーナーで展示します。
来館された際は、ぜひご覧ください。



おすすめの一冊

『有頂天家族』

森見登美彦 (幻冬舎)



今回紹介するのは、秋らしくたぬきの出てくる作品、森見登美彦『有頂天家族』です。
偉大なる阿呆と呼ばれた父・下鴨総一郎がたぬき鍋になってしまった後の京都を舞台に、狸に天狗、人間の三つ巴で渦巻く阿呆な半年間を描いた物語です。
続編である『有頂天家族 二代目の帰還』も面白い作品ですが、私は特に1作目である本作がお気に入りです。
偉大なる阿呆と呼ばれ、京都中の狸から尊敬されていた父親との忘れてしまっていた思い出を、矢三郎が半年間で巻き起こる様々な事件とともに思い出していく様子に、家族の絆を強く感じられるあたたかい物語です。
真面目で堅物な性格を受け継いだ長男・矢一郎、のんびりマイペースな性格を受け継いだ次男・矢二郎、阿呆の血を色濃く受け継いだ三男・矢三郎、純真さを受け継いだ四男・矢四郎の性格は違えど、4人揃えばぴったりハマる姿に家族らしさを感じられます。
ときにクスッと笑えたり、家族のぬくもりに涙したり、そんな読書の秋にピッタリな『有頂天家族』を読んでみませんか?

児童

ココ・シャネル	金治 直美
ガリレオ・ガリレイ	高橋 うらら
現地取材！世界のくらし 16～20	ポプラ社
くものなまえ	荒木 健太郎
どんぐり	たての ひろし
名探偵コナン 106	青山 剛昌
介護の花子さん	あさば みゆき
わたしと話したくないあの子	朝比奈 蓉子
たい焼き総選挙	新井 けいこ
青星学園★チームEYESの事件ノート20	
	相川 真
安房直子絵ぶんど7	安房 直子
風花、推してまいる！	黒川 裕子
どろぼう猫とモヤモヤのこいつ	小手鞠 るい
星空としょかんの青い鳥	小手鞠 るい
日直もがんばってる	小松原 宏子
へんてこもりのころがりざか	
	たかどの ほうこ
夢でみた庭	長崎 夏海
銭天堂 吉凶通り2	廣嶋 玲子
イケメン深海魚は知っている	藤本 ひとみ
トモダチブルー	宮下 恵菜
ようかいばあちゃんと子ようかいすみれちゃん	
	最上 一平
パインさんのむらさきのいえ	
	レオナード・ケスラー
あきのセーターをつくり	石井 睦美

ほしじいたけほしばあたけまぼろしの
いずみ 石川
基子
れいぞうこのかみさま うえ
だ しげこ
チャレンジミッケ！ ウォルタ
ー・ウィック
あきぞらさんぽ えがしら みちこ
クジラがしんだら 江口 絵理
パンドろぼうとりんごかめん
柴田 ケイコ
キノコのしろちゃん 真珠 まりこ
やきいもどーん 杉原 やす
しろくまきょうだいのハロウィン
serico
やさいのがっこう なかや みわ
おちばいちば 西原みのり 作
いもいもほりほり 西村敏雄
くまくまパンまつり 西村 敏雄
どんなふうにみえるの？ 林 木林
とうもろこしぬぐぞう
はらしま まみ
おかいものいこうよ！！ フーン
きょうなにたべる？ 松本 圭以子
へんしんへんしんフルーツポンチ
山本 祐司
フルーツスイーツのプリンセス
山岡 ひかる
あかちゃんになりますので
ヨシタケ シンスケ

今月の一句
.. 久岡の
語る歳年
秋日濃し
頭本まさほ

<ていーたいむ>秋がやって来ましたね。11月も、さまざまなイベントが開催されます。

▶12月1日(日)13時より、日野町文化センター・ホール森の音楽隊にて、映画『オレンジ・ランプ』の特別上映会が開催されます。日野町・わすれんぼくらぶなどが共催で行います。ゲストには、主人公のモデル丹野智文さんが来られるそうです。入場料300円・定員220名です。詳しくは日野町地域包括支援センター(☎0859-72-0339)までご連絡ください。チケットは町図書館でも取り扱っています。

▶12月7日(土)18:30・8日(日)13:30より、日野町文化センター・ホール森の音楽隊にて、お芝居くらぶさん・ふい〜ると結成25周年記念公演『怪盗シャノワール・シリーズ イシュタルの微笑』が開催されます。前売一般は1,200円・団体(2名以上)前売は1人1,000円・当日一般は1,500円(高校生以下は前売・一般ともに500円)未就学児は無料です。チケットは、町図書館・町公民館で取り扱っています。詳しくは、日野町図書館(☎0859-72-1300)までご連絡ください。